

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月5日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 サンウッド
コード番号 8903 URL <http://www.sunwood.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 正章

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 岡本 真人

TEL 03-5425-2661

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	367	△74.2	△722	—	△774	—	△783	—
23年3月期第1四半期	1,423	△80.0	△204	—	△268	—	△151	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△20,628.24	—
23年3月期第1四半期	△3,994.83	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	11,246	2,766	24.2	71,686.60
23年3月期	12,144	3,644	29.6	94,814.84

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 2,721百万円 23年3月期 3,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2,500.00	2,500.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	2,500.00	2,500.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,300	125.2	△500	—	△610	—	△600	—	△15,805.28
通期	7,500	△40.6	△670	—	△880	—	△870	—	△22,917.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	38,940 株	23年3月期	38,940 株
24年3月期1Q	978 株	23年3月期	978 株
24年3月期1Q	37,962 株	23年3月期1Q	37,962 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、平成23年5月13日に「平成23年3月期決算短信」にて発表いたしました「平成24年度3月期の業績予想(第2四半期(累計)及び通期)」の予想数字を修正しております。詳細につきましては、本日(平成23年8月5日)発表しました「たな卸資産評価損の計上、及び業績予想修正に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合がございます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社の第1四半期累計期間における経営成績は以下のとおりとなりました。

主要セグメントである不動産販売事業につきましては、「サンウッド松濤」の一部住戸を引渡しました。これにより、不動産販売事業売上高は3億4千2百万円となりました。

その他の事業におきましては、リフォーム事業に係る売上や不動産販売に係る仲介手数料、賃貸収入等を中心に2千5百万円となりました。その結果、売上高は3億6千7百万円（前年同期比74.2%減）となりました。

一方、利益面では、たな卸資産評価損4億2千6百万円を含めました売上原価が8億3千1百万円、販売費及び一般管理費が2億5千8百万円となりましたため、営業損失として7億2千2百万円（前年同期は営業損失2億4百万円）を計上しました。また、1百万円を営業外収益として、支払利息等により5千4百万円を営業外費用として計上しました結果、経常損失は7億7千4百万円（前年同期は経常損失2億6千8百万円）となりました。この経常損失から特別損失及び法人税等合計を差し引き、四半期純損失は7億8千3百万円（前年同期は四半期純損失1億5千1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は112億4千6百万円となり、前事業年度末に比べ8億9千8百万円減少しました。これは主に新規事業用地の取得等により仕掛品が6億1千3百万円増加したものの、たな卸資産評価損の計上及び「サンウッド松濤」の一部住戸の引渡しにより販売用不動産が8億1千8百万円減少したこと、及び買掛金の支払等により現金及び預金が6億4千5百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は84億8千万円となり、前事業年度末に比べ2千万円減少しました。これは主に短期借入金が5億円増加したものの、1年内返済予定の長期借入金が3億4千2百万円減少したこと、及び買掛金が2億6千1百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は27億6千6百万円となり、前事業年度末に比べ8億7千7百万円減少しました。これは主に四半期純損失を計上したことによるものであります。この結果、自己資本比率は24.2%となり、前事業年度末比5.4ポイント減少しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期累計期間における「現金及び現金同等物」（以下「資金」という。）は、前事業年度末比6億4千5百万円減少し、3億2千2百万円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において営業活動の結果使用した資金は7億7百万円（前年同期は6億3千7百万円の使用）となりました。これは、販売用不動産の減少により資金が増加したものの、仕掛品の増加及び四半期純損失の計上により資金が減少したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において投資活動によるキャッシュ・フローの動きはありませんでした（前年同期は3百万円の使用）。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において財務活動の結果得られた資金は6千2百万円（前年同期は2億円の使用）となりました。これは、長期借入金の返済及び配当金の支払い等により資金が減少したものの、短期借入れによる収入により資金が増加したことが主な要因であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における業績の進捗等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成23年5月13日に「平成23年3月期決算短信」にて発表いたしました「平成24年度3月期の業績予想（第2四半期（累計）及び通期）」の予想数字を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成23年8月5日）発表しました「たな卸資産評価損の計上、及び業績予想修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	968,004	322,879
売掛金	14,234	8,761
販売用不動産	2,813,914	1,995,692
仕掛品	7,925,450	8,538,971
未収入金	39,340	11,689
その他	94,591	89,578
貸倒引当金	△7,000	△7,000
流動資産合計	11,848,536	10,960,571
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	89,536	89,536
減価償却累計額	△14,577	△15,173
建物及び構築物（純額）	74,958	74,362
工具、器具及び備品	16,795	18,395
減価償却累計額	△13,672	△13,927
工具、器具及び備品（純額）	3,123	4,468
土地	68,732	68,732
リース資産	2,725	2,725
減価償却累計額	△1,408	△1,544
リース資産（純額）	1,317	1,181
有形固定資産合計	148,132	148,744
無形固定資産	7,659	6,921
投資その他の資産		
投資有価証券	13,031	13,029
その他	127,538	117,299
投資その他の資産合計	140,569	130,328
固定資産合計	296,362	285,994
資産合計	12,144,899	11,246,566

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	405,549	144,437
短期借入金	387,000	887,000
1年内返済予定の長期借入金	1,294,488	952,437
未払法人税等	11,529	3,152
前受金	306,775	360,795
引当金	20,833	39,419
その他	70,208	86,071
流動負債合計	2,496,385	2,473,313
固定負債		
長期借入金	5,929,500	5,929,500
引当金	64,267	67,922
その他	10,662	9,740
固定負債合計	6,004,429	6,007,163
負債合計	8,500,814	8,480,476
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,266,817	1,266,817
資本剰余金	1,115,617	1,115,617
利益剰余金	1,295,977	417,982
自己株式	△79,050	△79,050
株主資本合計	3,599,361	2,721,366
新株予約権	44,723	44,723
純資産合計	3,644,084	2,766,089
負債純資産合計	12,144,899	11,246,566

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	1,423,807	367,585
売上原価	1,391,791	831,239
売上総利益又は売上総損失(△)	32,015	△463,654
販売費及び一般管理費	236,701	258,435
営業損失(△)	△204,686	△722,090
営業外収益		
受取利息	155	120
その他	1,140	1,770
営業外収益合計	1,296	1,890
営業外費用		
支払利息	65,075	54,289
その他	125	—
営業外費用合計	65,200	54,289
経常損失(△)	△268,590	△774,489
特別損失		
和解金	—	8,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,213	—
その他	7	—
特別損失合計	2,221	8,000
税引前四半期純損失(△)	△270,811	△782,489
法人税、住民税及び事業税	600	600
法人税等調整額	△119,760	—
法人税等合計	△119,160	600
四半期純損失(△)	△151,651	△783,089

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失 (△)	△270,811	△782,489
減価償却費	2,061	1,726
引当金の増減額 (△は減少)	△18,126	22,242
受取利息及び受取配当金	△155	△120
支払利息	65,075	54,289
売上債権の増減額 (△は増加)	△962	5,473
販売用不動産の増減額 (△は増加)	1,360,459	818,222
仕掛品の増減額 (△は増加)	△1,804,518	△613,520
未収入金の増減額 (△は増加)	△1,908	1
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,994	△261,112
前受金の増減額 (△は減少)	101,560	54,020
その他	△7,442	49,509
小計	△581,765	△651,758
利息及び配当金の受取額	157	81
利息の支払額	△55,026	△53,315
法人税等の支払額	△1,157	△2,290
営業活動によるキャッシュ・フロー	△637,792	△707,282
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△110	—
その他	△3,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,110	—
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	500,000
長期借入れによる収入	1,795,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,900,000	△342,051
配当金の支払額	△94,903	△94,905
リース債務の返済による支出	△853	△886
財務活動によるキャッシュ・フロー	△200,757	62,157
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△841,660	△645,125
現金及び現金同等物の期首残高	2,528,271	968,004
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,686,610	322,879

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合計
	不動産販売事業		
売上高			
外部顧客への売上高	1,370,000	53,807	1,423,807
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,370,000	53,807	1,423,807
セグメント利益又は損失(△)	△55	32,071	32,015

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、リフォーム、賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第1四半期累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合計
	不動産販売事業		
売上高			
外部顧客への売上高	342,049	25,535	367,585
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	342,049	25,535	367,585
セグメント利益又は損失(△)	△476,172	12,517	△463,654

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、リフォーム、賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の売上総損失と一致しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。